

各位

上場会社名 朝日工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 村上 政徳
 (コード番号 5456)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 矢口 誠
 (TEL 03-3987-2161)

平成28年3月期 通期業績予想等と実績値との差異に関するお知らせ

2016年3月24日に公表いたしました2016年3月期(2015年4月1日～2016年3月31日)連結業績予想値と本日公表の実績値において、差異が生じたのでお知らせいたします。また、個別業績における前期実績値との差異についても、併せてお知らせいたします。

記

1. 2016年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2015年4月1日～2016年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	1,800	1,800	1,900	271.43
実績値(B)	36,348	1,915	1,931	2,503	357.67
増減額(B-A)	348	115	131	603	
増減率(%)	1.0	6.4	7.3	31.8	
(ご参考)前期実績(2015年3月期)	35,494	409	348	549	78.52

2. 2016年3月期通期個別業績実績値と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	32,878	241	104	346	49.45
実績値(B)	33,675	1,794	1,755	2,432	347.54
増減額(B-A)	796	1,553	1,650	2,086	
増減率(%)	2.4	644.6	1578.6	602.8	

3. 差異の理由

① 連結業績予想値と実績値との差異

税効果会計に係る会計基準における会社区分の変更等を受けて、法人税等調整額を△527百万円計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想値を上回る結果となりました。

② 個別業績実績値と前期実績値との差異

鉄鋼建設資材事業において、主原料である鉄スクラップの価格が前期と比べ下落したことに加え、製品販売価格を可能な限り維持したことで、鉄スクラップ価格との値差(メタルスプレッド)が拡大し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前期実績値を上回る結果となりました。

4. 当期の配当について

当期の配当につきましては、3年ぶりの復配を計画しており、1株あたり40円(うち記念配当10円)の期末配当を実施する方針としております。1.に記載のとおり、利益は前回予想値を上回る結果となりましたが、将来の事業展開に備えた経営体質の強化、および企業価値向上に向けた投資等を勧奨し、期末配当予想の修正は行わないことといたします。

以上